

7・4 外航日本人船員(海技者)確保・育成スキーム

国土交通省、全日本海員組合、国際船員労務協会および当協会の4者で構成する「外航日本人船員(海技者)確保・育成推進協議会」(事務局:日本船員雇用促進センター(SECOJ))は、2014年度より、旧制度(Aスキーム)を見直し、未就業の三級海技士資格受有者(含む予定者)に1年間の育成訓練を施し、外航船社への就職を促す「外航日本人船員(海技者)確保・育成スキーム」(以下、スキーム)を実施している。

このスキームは、外航船員の採用を希望する企業と三級海技士資格受有者(含む予定者)との「合同面談会(マッチング)」を開催し、そこで企業と合意の得られた者を研修生としてSECOJに登録し、原則10月から1年間、海技大学校等における陸上研修および外航商船における乗船訓練を受け、外航船社への就職を目指すものである。

スキームの定員は年間20人程度であり、1期生から3期生までの3年間に50人が外航船員として就職した。

【資料】スキーム生就職状況

2018年3月31日現在

		参加者 (A)	海事産業就職者				自主 退出 (C)	在籍者数 (A-B-C)
			合計 (B)	外航	内航	他		
旧制度(旧1期生～旧8期生)※		98	84	53	18	13	14	0
2014年度 合同面談会	直接採用者	5	5	5	－	－	－	－
	2015年度生 (1期生)	7	6	6	0	0	1	0
2015年度 合同面談会	直接採用者	4	4	4	－	－	－	－
	2015年度生 (1期生)	6	6	5	0	1	0	0
	2016年度生 (2期生)	16	15	15	0	0	1	0
2016年度 合同面談会	直接採用者	3	3	3	－	－	－	－
	2017年度生 (3期生)	12	2	2	0	0	2	8
2017年度 合同面談会	直接採用者	7	7	7	－	－	－	－
	2017年度生 (3期生)	3	3	3	0	0	0	0
	2018年度生 (4期生)	9	3名:2018年4月より訓練開始予定 6名:2018年10月より訓練開始予定					9
スキーム生就職実績		72	51	50	0	1	4	17
新旧制度の合計		170	135	103	18	14	18	17

※2010年度～2015年度までは現在とは異なるスキームを実施。